



学校だより 令和6年度1月号 知名町立住吉小学校

がじゅまる

せい いっぱい
がんばる
住吉の子

メールアドレス sumiyoshisho2@po3.synapse.ne.jp 1月31日発行

新しいことへの挑戦 踏み出す一歩 ～自宅学習への関わり方～

校長 牧口 廣久

「三寒四温」とは、冬、寒い日が三日続くと、その後は暖かい日が四日ほど続くことです。二月の異称は「如月（きさらぎ）」ですが、寒さのために衣を重ねることから「衣更着」とも言ったり、陽気が発達する時節でもあるところから「気更来」とも言ったりします。寒さが続く中にも、春は着実に近づいてきているなあと感じます。

さて、新しいことや苦手なことを始めようとする時、なんとなく、やる気が起こらない。そういうことは誰しもあることでしょう。そんな時、ある精神科医は、「まず、始める」ことを心がけているといいます。

「深く考えずにまず少し手を付けてみると、それをきっかけに気力がわいて、先に進めるようになることは多い」と。(日本経済新聞)これは、脳科学の視点からも効果的といわれています。人間の脳の重さは体重の2%ほどですが、体全体の25%ともいわれるエネルギーを使います。だから、浪費しないよう、なるべく今の状態を維持しようとする。しかし、始めてしまえば、今度はその状態を保とうとする力が働くので、やる気を起こすためには、まず、始めることが重要とのことです。

次に、家庭学習を充実させるために意識してほしい環境づくりについて紹介します。

①子どもに合わせた学習計画を立てる。今どこかつまづいているところはないか、どれくらい遅れているか、などを意識しながら学習計画を立てましょう。百ます計算等で基礎を固めることは効果があります。

②早寝・早起き・朝ごはんを習慣にする。睡眠と学力には密接な関係があります。理想は、夜9時には就寝し、睡眠時間は8時間以上。また、成長期の子どもにはバランスの良い栄養が不可欠です。特に、朝ごはンは目覚めたばかりの脳はガス欠状態なので、食事を取らないと脳が働かないからです。

③時間意識を身に付けて集中力を磨く。同じ勉強量でも長い時間をかけるのではなく、集中して短時間で済ませることを目指します。集中力を磨くには時間の意識を持つことです。家庭学習の際、見える場所に時計を置きましょう。「あと何分」と時計を見ながら学習することで、時間内に終わらせようと集中力が上がっていきます。学習時間は、まず15分を目安に始めましょう。

④ルールを決めてポジティブに見守る。時間を何に使うのか、学習環境を整えるための生活ルールを子どもと話しながら作りましょう。テレビやゲーム等の時間を決めることは大切なことです。何よりも勉強に取り組む姿勢を褒め、成長を喜びながら見守ってあげてほしいと思います。

* 二十歳のつどい * ～ タイムカプセル開封 1月2日 ～

令和7年(2025年)は、平成28年度の小学校卒業生が二十歳になる年です。

1月2日、あしびの郷で行われた『二十歳のつどい』の後、住吉小にてご家族・担任の先生・当時の校長先生がタイムカプセルを開封しました。なつかしい作品の数々に歓声があがり、思い出話のあふれるなごやかなひとときでした。大輪の花が咲いたような美しい振り袖姿。未来に幸多からんことをお祈りします!



* 住吉っ子のがんばり * ～ 文武両道をめざします ～

第50回知名町スポーツ少年団卓球大会
女子団体戦の部 第2位 住吉Aチーム
個人戦の部 優勝 5年女子の部 山島愛菜
第2位 6年女子の部 細川愛莉

第3位 4年以下女子の部 細川結愛
6年男子の部 林伸樹
5年女子の部 村上菜海
4年以下女子の部 中野海月

数学検定合格(12月受検) 11級 1年 大迫蒼翔 10級 3年 中野海月
9級 3年 泊純利 6級 6年 池邨美羽
5級 6年 武元新太

第49回「みどりの絵コンクール」 入選 6年 福井拓翔
知名町読書週間ポスターコンクール 佳作 5年 山島愛菜
入選 2年 小川湊音 6年 福井拓翔



* 住吉小写真館 * ～ 冬の風景 ～



12月のイルミネーション



がじゅまる農園



校庭からの夕焼け

* 2月の行事予定 *



- 4日(火) 田皆中校区小・中連絡会(会場校:住吉小)
- 5日(水) PTA運営委員会(18:30～)
- 6日(木) 幼保小連絡会(きらきら・すまいる・しらゆり保育園来校)
- 7日(金) 年の祝い発表会・講演(5校時)
- 8日(土) なわとび集会(1・2校時) 集団下校
- 21日(金) 授業参観・学校保健委員会・PTA全体会・学級PTA